

若竹保育園

平成 29 年度 5 歳児 つばめ 組	1 月 指 導 計 画	園 長	主 任	担 任
---------------------	-------------	--------	--------	--------

月のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然に興味・関心を持ち、遊びに取り入れて楽しむ。 ・遊びを通して文字や数量、図形などに関心を深め、読んだり数えたりする遊びを楽しむ。 	基礎的事項	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症が流行る時期なので、こまめに換気・湿度の確認をし対策をしていく。 ・うがい・手洗いを徹底して行えるようにする。
-------	--	-------	--

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
行事	/	/	/	戸外遊び	戸外遊び	合同保育	/	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	うどん作り	戸外遊び	合同保育	/	戸外遊び	うどん作り	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	絵画指導	餅つき大会	/	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	戸外遊び	

内 容	環 境 構 成	予 想 さ れ る 子 ども の 姿	配 慮 事 項
<p>○就学を意識し、ハンカチの用意・名札をつけるなど身の回りのことを自分でしようとする。</p> <p>○うがいや手洗いなど、風邪の予防に必要なことがわかり、進んで行う。</p> <p>○遊び方の違いや思い違いがあっても、話し合ったりしながら折り合いをつけていこうとする。</p> <p>○冬の自然現象や社会現象に関心を持ち、気付いたことを話そうとする。</p> <p>○羽子板やコマ、カルタ、凧揚げなどの正月遊びに親しみ、楽しさを味わう。</p> <p>○計量をしたり、生地をこねてうどんの生地づくりを楽しむ。</p> <p>○餅つき大会で実際に餅つきを経験し、伝統行事を楽しむ。</p> <p>○手紙のやり取りを楽しみながら、自分で読んだり書いたりする。</p> <p>○絵本や物語に親しみ、それぞれがイメージを膨らませ、劇遊びを楽しむ。</p> <p>◎正月の食べ物や由来などを伝える。</p> <p>※「◎」は食育</p>	<p>○訪問時の気づきで確認した事項をいつでも確認できるように掲示しておく。</p> <p>○風邪や予防についての絵本・紙芝居を読み、伝えていく。</p> <p>○思いを伝え合えるよう、状況によって話す場所を確保する。</p> <p>○氷のでき方や作り方を身近な場所に貼りだしたり、調べられるよう図鑑を用意しておき遊びの中に取り入れられるようにしていく。</p> <p>○園庭に各コーナーを作り、興味をもてるようにする。凧作りでは、ビニールや色ペンなどを用意し自分の好きな作品が作れるようにし、カルタでは手作りでも作れるようにカードなどを用意しておく。</p> <p>○地方によって形や長さの種類も違うので、写真などを見られるように用意しておく。また、計りを用意し読み方を伝え、自分たちでも数えて読めるようにする。</p> <p>○餅つきの紙芝居や絵本を読み、由来などがわかるようにする。</p> <p>○ポストや配達用のカバン、便箋などを用意し、楽しめるようにする。また、書き方がわかるような掲示物を作り、確認できるようにする。</p> <p>○子どもたちが興味のある絵本や物語を用意しておく。また、台本を書いたりできるような用紙を用意する。</p> <p>◎絵本や紙芝居を使って子どもたちに紹介する。</p>	<p>○自分でできたよ、持ってきたよなどと知らせる子がいるが、意識が低く忘れてしまう子もいる。【㊦㊧㊨】</p> <p>○手洗いはするが、石鹸を使わない子もいる。【㊦㊧】</p> <p>○主張の強い子に対して、なかなか気持ちを伝えられない子もいる。【㊩㊪㊫】</p> <p>○様々な形や大きさの容器を使い、氷づくりを試してみたり霜柱を見つけて踏んだ感触などを味わう。【㊬㊭㊮】</p> <p>○気の合う友達と正月遊びを楽しむ。凧・カルタ作りでは好きな模様や文字などを書いて楽しむ。【㊯㊰㊱】</p> <p>○長さや太さを比べ、食感の違いにも気づきながらうどん作りを楽しむ。【㊲㊳】</p> <p>○行事後でも、餅つき遊びをして余韻を楽しむ。【㊴㊵㊶】</p> <p>○お当番の子が郵便物の配達に行き、あて先を見て各クラスに届けたり、文字を確認しながら手紙を書こうとして楽しむ。【㊷㊸㊹㊺】</p> <p>○なりたい役や足りない役など友達とやり取りをしながら、劇遊びを楽しむ。【㊻㊼㊽】</p> <p>◎家で食べたおせち料理について話をしたり、クイズを出したりして楽しむ。【㊾㊿】</p>	<p>○自分から進んで身支度ができている子を認めて意識を高めたり、全体で確認できる時間を作っていく。</p> <p>○子どもたちと一緒にいる中で、清潔にする気持ちよさを伝えていく。</p> <p>○子ども同士で話をして解決できるのが望ましいので、必要以上に担任が加わりすぎないようできる限り見守り、様子を見ていく。</p> <p>○三輪車の荷車など、氷のできやすい場所に行き子どもたちが気づけるようにする。</p> <p>○子どもたちと一緒に正月遊びをし、楽しさを伝えていく。</p> <p>○一緒にうどん作りをしながら、楽しい雰囲気を作る。計量の際に間違えがないよう、一緒に見ていく。</p> <p>○つきたてのお餅の美味しさを共有し、様々なお餅の味を知らせっこ遊びに繋がるようにする。</p> <p>○文字が書けない子には少しづつ教えていたり、友達同士でも教え合えるような雰囲気を作る。</p> <p>○台本を作ったり、人形を工作したりなど子どもたちの遊びが発展できるように必要なものなどを用意する。</p> <p>◎食事や遊びの中で親しめるよう会話の中で正月の食べ物や話をしたりする。</p>

家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・正月休み明けで生活リズムの整わない子や体調を崩す子もいるので、家と園での様子を伝え合えるようにしていく。 	個別的配慮	小学校・地域との連携	反省	<p>朝の戸外遊びでつららを探したり、雪が降った時は雪遊びできたが、氷遊びの掲示物などが準備できず、いろいろな氷を作って遊ぶ機会があまり持てなかった。</p> <p>手紙や劇遊びで台本を自分で書いたり、読んだりして楽しんでた。羽子板でつけた回数を数えたり、うどん作りの場面では自分たちで回数を決めて取り組んでいた。</p>
--------	---	-------	------------	----	---

【幼児期の終わりまでに育ってほしい姿】 ア. 健康な心と体 イ. 自立心 ウ. 協同性 エ. 道徳性・基本意識の芽生え オ. 社会生活との関わり カ. 思考力の芽生え
 キ. 自然との関わり ク. 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ケ. 言葉による伝えあい コ. 豊かな感性と表現